

結繫〜きずな〜

令和8年 2月27日発行
府中町立府中緑ヶ丘中学校
生徒支援部 ☆☆☆

3年生の皆さん卒業おめでとう！

3年生の多くの生徒は入試を終え、結果を待っている状態ですね。まずは自分の進路に向けて勉強し、プレッシャーに押しつぶされそうに、誘惑に負けそうになりながらも頑張った自分たちに拍手👏です。結果も様々あるでしょうが、「どこに行くか、ではなく何をするのか」が大事です。合格してもいい加減な生活をしているとしんどくなりますし、不合格で思いと違う学校に行っても努力し夢をつかみ取る人もいます。どんな結果であれ、自分の目標・なりたい姿をしっかりと持つことです。目標とは職業だけではありませんよ。一番大切なのは「どんな人生を送りたいか？」です。先生たちはみんなが浮き沈みはありながらも最後には「幸せ」と思える人生を歩んでくれることを願っています。そして、校歌の歌詞を載せています。この校歌は卒業式で歌うことをイメージしながら作られたのではないかと勝手に思っています。一番は1年生が入学時に「中学校生活頑張ろう」という姿、二番は二年生が「行事に部活に汗を流す姿」、三番は三年生が「次のステージ（未来）を見ている姿」を想像します。中学3年間を思い出しながら卒業式を迎えましょう。

いのちかがや

緑ヶ丘中学校 校歌「命輝く」



おか かぶち ひさし
作詞：岡 つゆ子 作曲：賀淵 久志

ごさそう とわ みどり
1, 呉姿々字の 永遠なる 緑
すそながく よも
裾長く 四方に たなびく
われら きりよく
いざ我等 あふるる 気力
の ん きわ ん
伸びゆかむ 究めてゆかむ
ち いずみ しんり とびら
知の 泉 真理の 扉
すめるめ いのちかがやき
澄める瞳に 命輝き
ふでと しんし すがた
筆執りし 真摯な 姿
ああみどりがおか た
あゝ 緑ヶ丘に そそり立つ
わ まなびや あお みん
我が 学舎を 仰ぎ見む

①たなびく…のびる

②気力…やる気

③究めて…深く研究して、物事の本質を明らかにする。

④真理…本当であると認められたこと

⑤真摯…まじめで熱心なこと

⑥そそり立つ…高くそびえ立つ

まっすぐな心で、
熱心に授業を受けている生徒の様子を
歌っている。

みくまり ゆた たるみ
2, 水分の 豊けき垂水
 せいりゅう よくや うるお
清流は 沃野 潤す
 われら みなぎ ちから
いざ我等 漲る力
 ね ん みが ん
練りゆかむ 磨きてゆかむ
 ひか たて しょうり ほまれ
光る楯 勝利の 誉
 も しき そら ひび
燃ゆる士気 空に響きて
 な な おお すがた
名ぞ成せる 雄々しき 姿
 ああみどりがおか た
あゝ 緑ヶ丘に そそり立つ
 わ まなびや あお みん
我が 学舎を 仰ぎ見む

たるみ
 ⑦ 垂水…流れ落ちる水

よくや ふく へいや
 ⑧ 沃野…栄養をたっぷり含んだ平野

みなぎ
 ⑨ 漲る…あふれるばかりいっぱい

ほまれ めいよ めいせい すぐ ひょうか
 ⑩ 誉…名誉, 名声, 優れた評価

いざ
 ⑪ 雄々しき…勇ましい

生徒たちが部活動に励む姿と、
 大会で栄光を勝ち取った時の感激を
 歌っている。

府中の街並みを見下ろすように

うまの こだか おか
3, 馬乗りの 小高き丘よ
 ふかん ふちゅう やなみ
俯瞰する 府中の家並
 われら ごうき こころ
いざ我等 剛毅な心
 そだ ん きた ん
育てゆかむ 鍛えてゆかむ
 じゅうご はる いだ たいし
十五の春 抱ける大志
 ひい ひたい あす かた
秀でし 額 明日を語りて
 えりただ りり すがた
襟正す 凜々しき 姿
 みどりがおか た
あゝ 緑ヶ丘に そそり立つ
 わ まなびや あお みん
我が 学舎を 仰ぎ見む

うまの
 ⑫ 馬乗りの…人や物の上にまたがること

⑬ 俯瞰する…高い所から見下ろしてながめること

⑭ 剛毅な心…意志が強く、くじけない心

⑮ 大志…大きな目標

⑯ 秀でし…優れた

えりただ
 ⑰ 襟正す…気持ちがゆるまないように引き締める

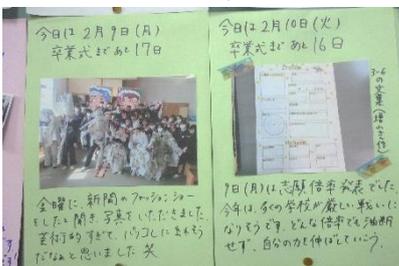


生徒たちの、^{ようよう}洋々たる(希望に満ちあふ
 れる)未来を歌っている。

先生からの愛のあるメッセージ

3年間過ごした仲間からの愛の
 あるメッセージ

1年間の思い出が詰まっています



ほうきが2本折れていたことについて

1月29日(木)に図書室前の掃除ロッカーのほうきが2本折れていることについて放送とアンケートを取りました。結果として、ほうきで遊んでいたこと、マットのごみを落とすためにほうきを使ってマットを叩いたことはアンケートに書いてくれている人もいました。一方で、最終的に折った場面はだれからもわかりませんでした。ご協力ありがとうございます。アンケートの最後の質問に答えてくれた皆さんの意見を下にまとめました。

みんなの意見の共通点（要約）

1. ほうきは学校の備品で、みんなのもの
 - 税金・学校のお金で買われている
 - 自分の私物ではない
2. 掃除道具は正しく・丁寧に使うべき
 - 遊び道具ではない
 - 普通に使っていれば折れない
3. 折ったなら、理由に関係なく正直に名乗り出るべき
 - わざとでも事故でも、黙るのはよくない
 - 先生に伝えるのが大事
4. 壊すと周りが困る
 - 掃除がしにくくなる
 - 先生や他の生徒の負担が増える
 - 予算や時間の無駄になる
5. 同じことを繰り返さないでほしい
 - 反省して、これからは物を大切に
 - みんなが気持ちよく学校生活を送るため

なかなかアンケートに協力してもらっても返す時間がなくて申し訳ないです。でもこうやって、トラブルが起こった時にみんなで考えて、確認していくことが重要だと思います。今後は少しでもこのような形で返していけたらと思います。

また、朝や終わりのSHRなどで地域の方々からの連絡の内容などについてお伝えしていることもあります。保護者の方にもどのような事柄が学校に連絡として届いているのかお伝えしておきますね。

【地域からの連絡】

～考えないといけないこと～

- ①マンションの下に中学生が固まって座り、車が入ろうとしても入れない状況で大変困った。
- ②コインパーキング内で鬼ごっこをしていて、入れない状況だった。
- ③道を広がって歩いており、やむを得ずクラクションを鳴らしたが、にらみ返され、大変不快な思いをした。
- ④施設内でごみのポイ捨てや飲食が禁止されているところでの飲食をしていた。

～うれしい連絡～

- ①カラスがゴミを荒らして困っているところに中学生がゴミをまとめてくれ助かった。
- ②地域のボランティアに中学生が来てくれて、一生懸命活動してくれて、頼もしく感じている。いつもありがとうございます。

【保護者の方々へ】

先日お願いしました保護者向けのいじめ・体罰・セクハラアンケートの中での全体に向けてのご意見質問事項にお答えしたいと思います。

【保護者アンケートの回答】

ご意見・質問	回答
現在の1年生の1クラスあたりの人数が多すぎるのではないかと思います。参観に行っても教室は生徒ですでにいっぱい、廊下もスペースがなく保護者がある程度いたらもう見えません。	その通りです。大変申し訳ないですが我々教員も感じている内容です。私たちもできるならスペースにゆとりがあったほうが環境的にも指導の面でもやりやすいです。ただ、これは法律で定められているため変えようがありません。5/1時点の生徒数から1学級あたり40人を基準にクラス数も決められます。国はこのような状況から法律の改正に動きを見せ、来年度1年生からは35人学級へと法律が変更されていく予定です。ただ、来年度2・3年生は今の状況が続きます。だからこそ、繰り返し環境整備の呼びかけと指導をしているところです。
いつもありがとうございます。最近ニュースでもあるように、いじめの被害動画がSNSで拡散されてはじめていじめの実態が発覚している例があるように、本当に被害を受けている生徒が、このようなアンケートでどれくらい声をあげてくれるのか疑問はあります。	「いじめ」は学校が抱える大きな問題の一つです。早期発見がカギを握ります。しかし、大人の見えないところで起こるのも事実です。このようなアンケートで「すべてのいじめ」が見つかるとは限りませんが、苦しい思いをしている生徒やその周りの生徒にとって「気になること (いじめの芽) 」を伝える有効なツールになっていることは間違いありません。1人でも2人でもその小さな「助けて」という声を救い上げることができればアンケートには意味があるのだと思っています。当事者もちろんですが周りの生徒が声を発してくれることを期待していますし、願っています。（現在の緑ヶ丘中学校ではアンケートに書いてくれる人は多いです。）

学校現場も様々な課題に直面しています。学校内でも協議をしながら進めています。少しずつでもよりよくできるように、変えた方がよいところは変えながら、残した方がよいところは残しながら少しずつ「よりよい学校」をみんなで作り上げたいと思っています。アンケートへのご協力ありがとうございました。